

東京23区探索徒歩の旅

【19】 豊島区

2014年9月28日(日)

【1】	はじめに	1月 1日(水)
【2】	足立区	2月 1日(日)
【3】	荒川区	3月23日(日)
【4】	板橋区	3月30日(日)
【5】	江戸川区	4月19日(土)
【6】	大田区	4月27日(土)
【7】	葛飾区	5月31日(土)
【8】	北区	4月29日(火)
【9】	江東区	5月 2日(金)
【10】	品川区	5月 4日(日)
【11】	渋谷区	6月14日(土)
【12】	新宿区	6月21日(土)
【13】	杉並区	7月19日(土)
【14】	墨田区	7月27日(日)
【15】	世田谷区	8月 9日(土)
【16】	台東区	8月13日(水)
【17】	中央区	8月30日(土)
【18】	千代田区	9月 6日(土)
【19】	豊島区	9月28日(日)
【20】	中野区	10月
【21】	練馬区	10月
【22】	文京区	11月
【23】	港区	11月
【24】	目黒区	12月



1. 旅前の豊島区の印象

豊島区というと何と言っても池袋。池袋と言うと西武線と東武線の始発駅、そしてサンシャイン60。豊島区、他は？ 大塚、目白……。豊島園、あれは練馬区だったような……。小生、山手線の西側になるとほとんど印象がなくなる。そこで、今日は一日、豊島区を十分探索しよう。

2. 豊島区紹介

豊島区は池袋駅を中心とする副都心を擁し、高級住宅地の目白や、「おばあちゃんの原宿」として知られる巣鴨などがある。文教施設としては立教大学、学習院大学、東京音楽大学、帝京平成大学、大正大学などがある。また、多くの著名人が眠る雑司ヶ谷霊園や、慈眼寺、染井霊園などもある。なお、「豊島」という町名は豊島区にはなく北区にある(豊島(東京都北区))。遊園地の豊島園も豊島区ではなく、練馬区にある。2010年の調査で人口密度日本一となった。

6時00分

快速東京行発車。

大月の名山、岩殿山が青空の下、緑に輝いている。

乗換駅の新宿までパソコンで旅行プランをチェックする。

7時50分

今日の出発地、豊島区の東端の巣鴨駅に到着。

ホームにJR社員の個性的なオリジナルPRコーナー有。

社員の熱いやる気とそれを認めたマネージャの広い心

が感じられる。



オリジナルPRコーナー



巣鴨駅

巣鴨駅は予想以上に明るい良い雰囲気、商店街も太陽光ソーラシステムを採用して近代的感じである。

第一印象がすこぶる良い。

商店街はこれから店開きである。



ソーラーシステムの商店街



印象の良い商店街

8時02分

江戸第六地藏尊 第四番眞性寺。

『聖武天皇の勅願により行基菩薩が開いたことが

伝えられている。江戸時代に入り元和年間(1615年～1624年)に中興されている。

江戸時代には江戸六地藏の第四番が安置され、また江戸幕府8代將軍徳川吉宗もたびたびこの寺に立ち寄ったとされる。』



眞性寺本堂



大きな傘と杖のお地藏様

大きな傘をかぶり、杖を持つお地藏様。

江戸の六街道の出入口に置かれ旅の安全を見守ってくれたという。

巣鴨は中山道の出入り口だった。

8時07分

すがもんのおしり。

おしりと聞いただけで立ち寄ってしまった。

『すがもんは巣鴨地藏通商店街の公式イメージキャラクター。

その親しみやすいキャラクターは幅広い世代から人気があり、すがもんのふわふわのおしりに触ると恋が実するという都市伝説もある。』



すがもんのおしり

ぱっちり、おしりを触ってきました。

いいですねえ。巣鴨。

なにか、とても、あたたかい。

雰囲気がたいへん良い。



あたたかい雰囲気のお店

8時12分

とげぬき地藏、高岩寺。

下町のお寺という感じ。

ところで何で、とげぬき地藏というのかな。

調べてみましょう



とげぬき地藏 全景



本堂

又四郎が、夢枕に立った地蔵菩薩のお告げにしたがい、地蔵の姿を印じた紙1万枚を川に流すと、その効験あつてか妻の病が回復したという。これが寺で配布している「御影」の始まりであるとされる。その後、毛利家の女中が針を誤飲した際、地蔵菩薩の御影を飲み込んだ所、針を吐き出すことができ、吐き出した御影に針が刺さっていたという伝承もあり、「とげぬき地蔵」の通称はこれに由来する。そこから他の病気の治癒改善にも利益(りやく)があるとされ、現在に到るまでその利益を求めて高齢者を中心に参拝者が絶えない。』



洗い観音 治したい所を洗う



とげぬき地蔵ちゃん?

トレードマークがかわいい。
とてもあたたかい気持ちになって裏道を大塚に向かう。

8時28分
北大塚2丁目。豊島区立巢鴨公園。
檻があるので鴨がいるのかと思ったがいなかった。
どこかでお休み中かな、早くネギを背負ってやって来てね。



鴨にいないカモ 巢鴨公園

8時32分
都電大塚駅前到着。良いなあ、情緒があつて。
陽だまりの中、都電がやってきた。



都電大塚駅前駅



大塚駅ビル

JR大塚駅の駅ビルはつい最近完成した。
今年の3月まで大塚に住んでいた娘が曰く
「大きさが中途半端。」
確かに大きくもなく、小さくもなく。

8時43分
都電沿にサンシャイン60を目指す。

バラには都電が良く似合う。



バラと都電



都電が道路を横断する

春日通りを都電が信号を待って横断していく。
警官がさっきから小生を見ている。
何となく、逃げ腰でその場を去る。
(特に悪い事はしていない。)

8時57分
サンシャイン60着。
サンシャイン60は、サンシャインシティの中核を担う超高層ビルである。
サンシャインシティの中を行く。
プリンスホテルサンシャインシティー通過。
一大観光都市ですね。



サンシャインシティー



おじさんと猫ちゃん

シティー内にある公園。
おじさんと猫ちゃん。
お兄さんと猫ちゃんたち。なんと、3匹いっしょに寝ている。猫ちゃん、幸せそうだなあ。
おじさんとお兄さんは幸せなのかな。



お兄さんと猫ちゃんたち

水族館、aquarium。
都市のまん中、空の近くに、水と生命の空間を。
そこは人と生き物が出会い、
知性を刺激されたり、心を癒される場。



サンシャインシティは観光都市



水族館入口

プラネタリウム、コニカミノルタ満天。
開演は11時から。残念。プラネタリウム大好きなんです。
小生、4年前から月刊誌ニュートンを読み始め、
星の勉強をはじめた。
今度、星についてわかりやすくロマンチックな論文を作ろうと
思っています。お楽しみに。



コニカミノルタ満天ポスター

9時20分
サンシャイン60を出発。
雑司ヶ谷霊園を目指す。

9時35分
雑司ヶ谷霊園に入る。
相当広い。
ジョン万次郎、小泉八雲、夏目漱石、島村抱月、
竹久夢二、泉鏡花、東條英機、永井荷風、
サトウハチロー、東郷青児、大川橋蔵など
著名人の墓が多くあり、夏目漱石の小説
『こゝろ』の舞台にもなっている。
合掌。



雑司ヶ谷霊園全景



管理事務所

とても立派な管理事務所がある。

夏目漱石の墓も立派。



夏目漱石お墓

9時50分
雑司ヶ谷 旧宣教師館
緑色とクリーム色がとてもお洒落。
『この建物は1907(明治40)年にアメリカ人宣教師J.M.マッカーレブ氏により
建築されたもので、41(昭和19)年まで自宅兼布教所として使われてた。
ここは豊島区内に現存する最古の近代木造洋風建築物で、住宅街の中の
緑と溶け込むように建っている。』



旧宣教師館

墓地の周りを歩いている。
静かでのどか、東京とは思えない。



静かでのどかな道

9時57分
再び都電。都電と大鳥神社
街並みの中にある



大鳥神社



10時02分

鬼子母神前駅。
なんだろう、こののどかさは。
東京ならではのあたたかさを感じる。



鬼子母神前駅



ケヤキの参道

10時06分

鬼子母神着。

ここで紹介

『鬼子母神堂は法明寺の飛地境内にある堂。
1561年(永禄4年)山村丹右衛門が現在の目白台のあたりで鬼子母神像を井戸から掘り出し、東陽坊に祀ったのが始まりとされる。
1578年(天正6年)現在の社殿を建立したという。
なお当所における正式な「鬼子母神」の表記は「鬼」の上の点がない字体である。』



鬼の上に点がない



本堂

ここでは樹齢600年以上のいちょうの木があった。
植えられたのは応永年間と云うから、足利義満が生きた頃の時代。
600年間、黙って日本を見守ってきたのですね。



樹齢600年以上の
いちょうの木



駄菓子屋 上川口屋さん

おっと神社内に駄菓子屋さんがある。
上川口屋さん。

駄菓子、懐かし過ぎて涙ぐむ。
みつあんずとキャンディーボックスを買う。
みつあんずを食べる、甘酸っぱい昔の味。
故郷葛飾の甘酸っぱい思い出が過る。
キャンディーボックスは、我が部の同級生の室長さんにおみやげとして持って帰ることにしよう。



ビスコ 明治キャラメル 他



みつあんずとキャンディーボックス

10時25分

威光山 法明寺。

ここで紹介

『当山総鎮守開運威光稻荷尊天は西暦八百余年、慈覚大師当地に行脚の途中武蔵野の地雑司ヶ谷の森より一条の光明を見つけ、辿りついた所に素晴らしい御姿をした、稻荷尊神が現れ、その光明の強き事から、威光稻荷大明神と銘名し堂宇を建立し御安置したのが始まり也。』

すげー古い。木造の重々しさを感じる。
ここで、修行したい気分。



威光山 法明寺

10時40分

池袋駅西口。良いですね、すばらしい。
洗練されていて、センスがあって、お洒落。
渋谷駅、新宿駅よりも良いと思う。
予想と反していた。

ここから、各名所を廻りながら要町駅を目指す。



池袋駅



10時52分

池袋地名ゆかりの池。

『「池袋」という地名の由来には諸説ありますが、それらを合わせると「袋のような盆地状の窪地に多くの池があった」という地形から自然と「池袋」と呼ばれるようになったと考えられます。しかし、近代化とともにその多くの池も姿を消し、最後まで池跡を留めていたのが「池袋ゆかりの池」とされる「丸池」で、別名「袋池」とも呼ばれていました。この「丸池」も戦後には水が涸れてしまい、現在では元池袋史跡公園にその名残を残すばかりになっています。』



池袋地名ゆかりの池

その前のホテル メトロポリタン、超高層ビルと松と竹が妙に似合う。



郷土資料館 浮世絵



ホテル メトロポリタン

11時00分

郷土資料館に入ってみる。

豊島区の昔を知ることができた。

11時10分

自由学園明日館。

何か、純粋な学生の雰囲気がある。



自由学園明日館



アパートもオシャレ

近くのアパートもたいへんオシャレ。

11時20分

あれは何だ、ホテルか、マンションか、立教大学だ。現代風の赤煉瓦造りがエキゾチック。

♪歌 学生時代

つたの絡まるチャペルで

祈りを捧げた日

夢多かりし あの頃の

思い出をたどれば

懐かしい友の顔が

一人一人 うかぶ

重いカバンを抱えて

通ったあの道

秋の日の図書館の

ノートとインクの匂い

枯葉の散る窓辺 学生時代



立教大学



この歌の舞台が立教大学だそうだ。情景が浮かぶようなたいへん良い詩ですね。

静かで綺麗な西池袋通りを歩く。



綺麗な西池袋通り

山手通りに入る。

なんて広い通りなのだろう。

皆、気持ち良さそうにジョギングやウォーキングをしている。

良いなあ。日曜日の昼時、のんびりしている。



広い歩道の山手通り

カトリック豊島教会、教会には思わず立ち寄ってしまう。
中では、英語でミサをやっていた。

Since many have undertaken to set in order a narrative concerning those matters which have been fulfilled among us, even as those who from the beginning were eyewitnesses and servants of the word delivered them to us, it seemed good to me also, having traced the course of all things accurately from the first, to write to you in order, most excellent Theophilus;

11時44分
要町一丁目。
東京メトロ有楽町線要町駅着。
それにしても広々とした交差点だなあ。

次は、いろいろ寄り道をしながら千川駅を目指す。

11時55分
黙々と千早二丁目の住宅街を歩いている。

12時00分
熊谷守一美術館。
『熊谷守一(1880年(明治13年)4月2日 - 1977年(昭和52年)8月1日)は、日本の画家。日本の美術史においてフォービズムの画家と位置づけられている。しかし作風は徐々にシンプルになり、晩年は抽象絵画に接近した。富裕層の出身であるが極度の芸術家気質で貧乏生活を送り、「二科展」に出品を続け「画壇の仙人」と呼ばれた。』

素朴な作品が多い。

12時07分
栗島神社。
何かこじんまりした神社である。
大きな鯉や小さな亀が泳いでいる。と
鯉の模様が鮮やかであり、亀の色が渋った。

12時14分
千川彫刻公園。
この公園の元地主から寄贈されたものを含め4体の
ブロンズ像がありこの公園の気品を高めている。

あれ～？ 若者が3組が何かやっている。
皆、漫才の練習をやってまんねん。
良いですねえ～。何事も一生懸命やるのが大事。

12時20分
東京メトロ有楽町線千川駅。に遭遇。
おじさん、ほのぼのと見入ってしまった。



カトリック豊島教会



東京メトロ要町駅



熊谷守一美術館



栗島神社



千川彫刻公園
ブロンズ像



漫才の練習中



東京メトロ千川駅

それにしても歩道が広いなあ。
のびのびしていて気持ちが良い。
アウディ、BMW、ベンツと高級車のディーラーが並ぶ。
うわ～、薄っぺらいお家。
なんと、ケーキ屋さんです。すげ～。



薄っぺらいお家
ケーキ屋さん



レバーニラ炒め定食
パワー全開

12時35分

要町駅着。腹減った。
何かパワーが出るものが食べたい。
レバーニラ炒め定食！
うめ～。生き返った、パワー全開。
隣のおじさんとおばさんがビールを旨そうに
飲んでいるが、ぐっと我慢。

13時06分

ギャラリーいがらしは閉店であった。
その前に長崎神社。薄暗い怪しい神社。
長い間、頭を垂れるお二人、きっと深い願いがあるのでしょう。



長崎神社

13時10分

西武池袋線椎名駅。
さすが西武、駅が非常に洗練されている。
駅前にすずらん通り。
こういう下町風商店街は、大好きなんす。



西武線 椎名駅



すずらん通り

13時30分

トキワ荘跡着。
ここで紹介

『トキワ荘とは、当時の売れっ子漫画家・手塚治虫が
「漫画少年」編集部の誘いで住み始めたことから、漫画家を
志す若者たちが全国から集まり、寝食を共にした2階建て
の木造アパートである。』

手塚治虫、石ノ森章太郎、藤子不二雄、
赤塚不二夫 ……
手塚治虫の作品は、火の鳥が好きである。
石ノ森章太郎は、サイボーグ009。
藤子不二雄は、オバQ。
赤塚不二夫は、おそ松君。
街を上げてトキワ荘を応援している。



有名漫画家のアパート トキワ荘



13時40分

東京メトロ大江戸線落合南長崎駅。
地元の御神輿に遭遇。
ワッショイ ワッショイ ワッショイ！
良いですね。粋ですね。
これは、秋から縁起が良いワイ。

御神輿を充分堪能し、いよいよラストラン、
目白通りを2km、目白駅を目指す。



地元の御神輿

13時50分

午後の陽ざしの中、目白通りを歩いている。
ここは、南長崎三丁目。



皇居前広場



豊島区境を歩いている

14時05分

下落合三丁目。目白聖公会。
掲示「他人の落ち度には寛容であれ」
ドキッ！



目白聖公会

そろそろゴールか、道が広がってきた。

14時10分

目白駅、ゴール。
目白駅はなかなか威厳があって落ち着いている。
それもそのはず、隣に学習院大学がある。



威厳のある目白駅



学習院賦大学

総走行時間 6時間17分

総走行距離 20km

豊島区はとても魅力的であった。

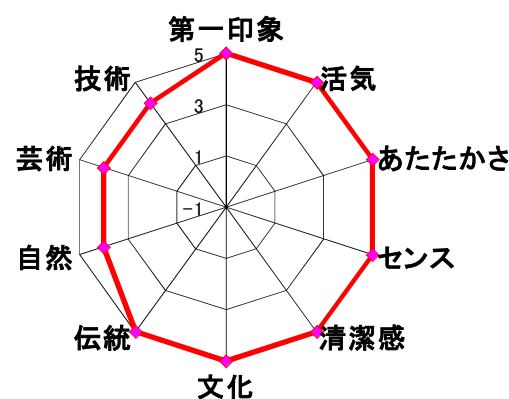
今日は日曜日で完全OFF日。
充分な心の静養と適度な身体の運動ができた。

4. 旅後の豊島区の印象

1) 評価

評価項目		点数
主観的評価	第一印象	5
	活気	5
	あたたかさ	5
	センス	5
	清潔感	5
客観的評価	文化	5
	伝統	5
	自然	4
	芸術	4
	技術	4
合計		47

豊島区
合計47点



点数
5: 良い
4: まあ良い
3: 普通
2: あまり良くない
1: 悪い

2) 全体を通し

巣鴨駅前は、綺麗で新鮮であった。鬼子母神は、ケヤキが凄くて駄菓子屋さんがそのまま存在していた。都電は、東京の街づくりに貢献している。池袋は、東京副都心の中で一番洗練されていた。寺院、神社は、昔の伝統を継承、継続している。交通網が発達しており、鉄道が放射線状に走り、バスが網の目の様に走る。
豊島区は旅前の印象とは大きく異なり、素晴らしい区であった。

5.自身思っていることに対するフィードバック

1)23区/年の徒歩の旅は、回数的にも大きなチャレンジとなる

→今回で18区目、残り5区、計画通り進んでいる

この先、如何に時間を作るかがポイントにある

2)最新のモバイルパソコン導入により移動中の生情報ブログ作成にチャレンジする

→電車の中及びで、カフェテリアでのモバイルパソコンは大活躍している

(3)有言実行、周りにやるぞと言ってしまった、もう逃げられない

→残り5区、有言実行に拍車を掛ける

(4)田舎のおじさんは少しは都会的センスが磨かれるだべか

→今では都会的センスを語れる

(5)自分なりの日本の心を構築していく

→十分、構築できている